

M16CファミリR32Cシリーズ用CコンパイラパッケージV.1.01 Release 00 ご使用上のお願い

M16CファミリR32Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ V.1.01 Release 00 の使用上の注意事項を連絡します。

- ロードモジュールコンバータのオプション設定の注意事項

1. 内容

該当製品に含まれているHigh-performance Embedded Workshopの実行中に、Toolchainダイアログボックスのロードモジュールコンバータオプション入力で、-A、-E、および -Fオプションのアドレスパラメータに 0x0F000000~0xFFFFFFFFの値を入力することができません。

Toolchainダイアログボックスの表示方法：

メニュー「ビルド」->「Renesas R32C/100 Standard Toolchain」を選択し、表示されたToolchainダイアログボックス内の「ロードモジュールコンバータ」タブを選択してください。

オプションの説明：

- Aオプション：生成するファイルに出力する機械語データのアドレス範囲を入力します。
- Eオプション：実行開始アドレスを入力します。
- Fオプション：指定されたアブソリュートモジュールファイル内で値が出力されていないアドレスに対して任意データを入力します。

2. 回避策

Toolchainダイアログボックスの「ロードモジュールコンバータ」タブ内で、「カテゴリ」のドロップダウンリストから「その他」を選択し、「ロードモジュールコンバータオプション」の入力ボックスに、ユーザ指定オプションをコマンドラインオプション文字列としてパラメータを含めて

入力してください。

例：生成ファイルにデータ0x0を0x0F000000～0xFFFFFFFFのアドレス範囲で
出力する場合

-A 0:0F000000:0FFFFFFFFF

3. 恒久対策

コンパイラの次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.